

|                       |                                |
|-----------------------|--------------------------------|
| <b>(公財)京都市健康づくり協会</b> | <b>平成28年度経営計画<br/>兼 経営努力結果</b> |
|-----------------------|--------------------------------|

**基本事項**

|                 |                           |               |           |
|-----------------|---------------------------|---------------|-----------|
| <b>所管局課</b>     | 保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課 | <b>本市出えん金</b> | 50,000 千円 |
| <b>基本財産/資本金</b> | 50,000 千円                 | <b>本市出えん率</b> | 100.0 %   |

**「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」に係る「今後の方向性」**

|            |     |             |        |
|------------|-----|-------------|--------|
| <b>方向性</b> | 自律化 | <b>目標年度</b> | 平成27年度 |
|------------|-----|-------------|--------|

**「今後の方向性」に向けた基本的方針**

|            |   |
|------------|---|
| <b>業務面</b> | <p>協会の公益目的事業である介護予防事業など、中高年齢者の健康保持増進の推進に係るよりきめ細かい取組により、健康保持増進の必要性を自覚し、持続的な施設利用につながる種々の事業を行う。このため、広報等の充実はもとより医療機関との連携等も行い、きっかけづくりにとどまらず各種健康教室の充実等のフォローアップ体制を充実させる。併せて、関係機関や筋トレボランティア等と連携しながら、健康運動指導士の派遣等により地域での健康づくりの取組にも貢献する。</p> <p>よって、満足度の高い事業推進によるリピーターの拡大を図り、収益の維持・拡大を目指す。</p> <p>また、宣伝活動の強化等により青少年やホテル滞在の外国人等の健康保持増進に係る取組も実施し、収益の拡大を図る。</p> |
| <b>財務面</b> | <p>協会の持つ専門性を生かした受託事業等の拡大を図るとともに、自主事業等の充実・強化により、安定的な収益の確保に努める。</p> <p>併せて、人件費の削減を図るため勸奨退職を行うとともに、賞与の一部削減や給料表の見直し等も行い、諸経費の節減等により、財務の適正化を目指す。</p>  |
| <b>組織面</b> | <p>協会固有職員の一層の能力や資質の向上と責任執行体制の確保を図るため、役員等の事務取扱を減らし、責任あるポストに補職を命ずる等意欲と責任感の向上を図る。ただし、この場合に人件費増に機械的につながらないように配慮する。</p> <p>また、上記勸奨退職の実施と合わせ、アルバイト配備の削減等無駄のない人的配備を行う。</p>   |
| <b>その他</b> | 特になし  |

**当年度の取組目標に対する意見**

|            |  |
|------------|--|
| <b>所管局</b> | <p>平成26年度は過去2番目の来場者数となったものの、施設PRの充実や夜間定期利用の継続等により、さらなる利用者数の向上を図る必要がある。</p> <p>また、人件費の削減等には努めているものの、経費削減には限界があることから、介護予防に関する利用者の把握に努め、より一層事業の質の向上を図り、自主事業による安定的な収益の確保に努めるとともに、受託事業について更なる事業の効率化に努めていく必要がある。</p> |
|------------|--|

**当年度の取組に対する総括**

|                      |  |
|----------------------|--|
| <b>団体(※)</b>         | <p>きめ細かく魅力ある事業の推進等による利用者増に伴う収入増や人件費や光熱水費の減により、これまで見合わせていた消耗什器備品等の購入、老朽化している設備の小規模修繕に取り組みながらも、なお黒字を維持できた。経営安定化に向けての第一歩を踏み出せたと考えている。</p>   |
| <b>所管局(※)</b>        | <p>事業面では、プール・ジムの利用者及び定期券購入者が増加となった。引き続き、利用者の増加に結び付くよう各種取組を推進し、健康の保持及び増進に取り組んでいただきたい。</p> <p>財務面では、経常収益が微増に留まったものの、経費削減により収支を黒字化することができた。経費削減には限界があるため、今後は、事業収入の増加に取り組み、安定的な収益の確保に努める必要がある。</p> |
| <b>外郭団体総合調整会議(※)</b> | <p>老朽化した施設の修繕等、必要最小限の投資を行いつつ、経費節減に努め、当期正味財産増減額を黒字化した点は評価できる。</p> <p>施設利用者の増加は評価でき、今後も民間と競合する事業について、独自性を発揮しつつ、利用者の増加と事業収入確保に取り組んでいただきたい。</p>  |

(1)業務に関する取組

|                                     |  |
|-------------------------------------|--|
| <b>目標 「利用者数の増加を図り、収益の維持・拡大を目指す」</b> |  |
| <b>中期経営計画における取組</b>                 | <p>高齢化が進む中、健康寿命の延伸に係る関心の度合いは高いものの、実際に各個人が持続的な健康保持増進の取組を実施することはなかなか困難である。</p> <p>質の高いサービスの提供により、一人でも多くの方がトレーニングジムやプール、あるいは各種健康教室等を利用し、介護予防等に係る取組を楽しく、かつ、長くじっくりと行えるよう支援することは協会の使命であり、健康運動士や医療スタッフ等が連携し、きめ細かい事業を行う。</p> |
| <b>当年度目標</b>                        | <p>平成28年度から平成32年度までの京都市健康増進センターの指定管理者として、適切な施設の維持管理に努めるとともに、高齢化社会における介護予防事業等の重要性に鑑み、魅力的な教室等の運営に留意し、最も効率的な方法で高品質で満足度の高い利用者サービスの提供に努め、併せて、利用者満足度の向上及び利用者増、収益増の確保を目指す。このことにより、京都市の「健康長寿のまち・京都」を目指した取組に積極的に貢献していく。</p>   |
| <b>当年度結果<br/>(※)</b>                | <p>市民の健康の保持増進に寄与するため、気軽に施設を利用でき、また利用者が適切な運動習慣を身に付けるよう、利用者ニーズに合った教室の開設や、種々の定期券制度を用意して持続する取組に結び付くよう努めているところである。今年度の結果に満足することなく、今後も収益の維持・拡大に結び付くよう、基本事業を着実に実施しながら、自主事業の拡充にも努めていきたい。</p>                                 |

|               |  |         |         |         |         |    |         |
|---------------|--|---------|---------|---------|---------|----|---------|
| <b>指標①</b>    | プール・ジム利用者数 <span style="float: right;">(単位：人/年)</span> |         |         |         |         |    |         |
| <b>中期経営計画</b> | 平成26年度   |         | 平成27年度  |         | 平成28年度  |    | 平成29年度  |
|               | —  |         | 100,000 |         | 101,000 |    | 102,000 |
| <b>実績</b>     | 目標   | 実績      | 目標      | 実績(※)   | 目標      | 見込 | 実績(※)   |
|               | 100,000  | 106,459 | 100,000 | 103,778 | 101,000 | —  | 116,259 |

|               |   |     |        |       |        |    |        |
|---------------|---|-----|--------|-------|--------|----|--------|
| <b>指標②</b>    | 定期券購入者数 <span style="float: right;">(単位：人/月)</span> |     |        |       |        |    |        |
| <b>中期経営計画</b> | 平成26年度  |     | 平成27年度 |       | 平成28年度 |    | 平成29年度 |
|               | —   |     | 480    |       | 500    |    | 530    |
| <b>実績</b>     | 目標  | 実績  | 目標     | 実績(※) | 目標     | 見込 | 実績(※)  |
|               | 450   | 461 | 480    | 457   | 500    | —  | 473    |

|                |                        |
|----------------|------------------------|
| (公財)京都市健康づくり協会 | 平成28年度経営計画<br>兼 経営努力結果 |
|----------------|------------------------|

(2)財務に関する取組

| (単位:千円)   |         |         |         |         |         |         |     |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----|
| 主要財務数値    | 平成26年度  |         | 平成27年度  |         | 平成28年度  |         | 備考欄 |
|           | 予算      | 実績      | 予算      | 実績(※)   | 予算      | 実績(※)   |     |
| 経常収益      | 238,913 | 214,690 | 238,480 | 210,479 | 210,702 | 210,675 |     |
| 経常費用      | 236,340 | 217,855 | 237,936 | 211,056 | 210,516 | 207,269 |     |
| 当期経常増減額   | 2,573   | △3,165  | 544     | △577    | 186     | 3,406   |     |
| 当期正味財産増減額 | 2,573   | △1,298  | 544     | △577    | 186     | 3,406   |     |
| 資産合計      | —       | 133,188 | —       | 131,035 | —       | 145,487 |     |
| 負債合計      | —       | 44,458  | —       | 42,881  | —       | 53,927  |     |
| 正味財産      | —       | 88,731  | —       | 88,154  | —       | 91,560  |     |
| うち累積損益額   | —       | 38,731  | —       | 38,154  | —       | 41,560  |     |

| 目標「収益の維持・拡大」     |  |
|------------------|--|
| 中期経営計画<br>における取組 | <p>専門性を生かし、受託事業の拡大や自主事業の充実・強化を図りつつ、財務の一番大きな課題である人件費の削減等に引き続き取り組む。</p> <p>平成27年度は(公財)京都市都市緑化協会との連携により、梅小路公園を拠点とした健康づくり事業を具体化するとともに、筋トレ教室等の定員増や回数増を図る。</p> <p>人件費の削減については、年度末に新たに勸奨退職を行い、人員削減の協力を求めるとともに、賞与の一部削減も行う。</p> <p>また、正職員の給与体系の見直しを行い、協会独自の給料表の策定等を行う。また、アルバイトの採用等についても慎重に行い、人員配置を適切に行う。</p> <p>これらの取組により、経常費用の削減について下記の目標値を達成する。</p> |
| 当年度目標            | <p>正職員及び嘱託職員の給与削減をはじめとして、あらゆる面でコストカットを行うとともに、自主事業の拡大と利用者増等によって収入増を図り、収益の維持・拡大を目指す。</p>   |
| 当年度結果<br>(※)     | <p>積極的な増収を図ることが困難な中、やむなく賞与の削減等による人件費の削減を実施し、当年度の短期的な目標については概ね達成できた。一過性ではなく、着実な経営改善の第一歩として継続して取り組んでいく。</p>  |

| 指標     | 経常費用 (単位:千円) |         |         |         |         |    |         |
|--------|--------------|---------|---------|---------|---------|----|---------|
|        | 平成26年度       |         | 平成27年度  |         | 平成28年度  |    | 平成29年度  |
| 中期経営計画 | —            |         | 214,000 |         | 210,000 |    | 200,000 |
| 実績     | 目標           | 実績      | 目標      | 実績(※)   | 目標      | 見込 | 実績(※)   |
|        | 236,340      | 217,855 | 214,000 | 211,056 | 210,000 | —  | 207,269 |

(3)組織に関する取組

|                                  |  |
|----------------------------------|--|
| <b>目標 職員の能力及び資質の向上並びに職員数の適正化</b> |  |
| <b>中期経営計画<br/>における取組</b>         | <p>京都市からの職員の派遣が廃止され、補助金等も一切受けない体制が続く今日、協会固有職員の一層の能力や資質の向上が求められる。</p> <p>平成27年度は、これらの職員の更なる能力や資質の向上と責任執行体制の充実強化を確保するため、遅くない時期に役員等による事務取扱を減らし、責任あるポストに固有職員を配置する等意欲と責任感の向上を図る。</p> <p>また、平成27年度末に勸奨退職の実施により希望退職を求めるとともに、アルバイトを含め適切に人的配置を行う。</p> |
| <b>当年度目標</b>                     | <p>事務職員はもとより、多くの専門職員についても、自らの業務の範囲を越えた多面的な視点から問題解決が図れるよう、それぞれの能力や資質の向上を支援するとともに、職員が自己の職責を強く自覚し、専門職としての自信と誇りを持って業務に取り組めるよう必要な指導・研修等を実施する。</p>   |
| <b>当年度結果<br/>(※)</b>             | <p>組織としての自律性を高めるため、専門職員を昇任させ、健康指導係長として配置した。経済合理性の観点を踏まえ、今後も少人数で操業し、適切に管理・運営するとともに、個々人が自信と誇りを持って業務に取り組めるように必要な指導を行っていく。</p>   |

| 指標     | 職員数（常勤） |    |        |       |        |    |        |
|--------|---------|----|--------|-------|--------|----|--------|
|        | 平成26年度  |    | 平成27年度 |       | 平成28年度 |    | 平成29年度 |
| 中期経営計画 | —       |    | 13     |       | 10     |    | 10     |
| 実績     | 目標      | 実績 | 目標     | 実績(※) | 目標     | 見込 | 実績(※)  |
|        | 14      | 14 | 13     | 13    | 13     | —  | 11     |